

新型コロナウイルス感染症の影響に関する アンケート調査結果概要

令和2年6月30日
大船渡商工会議所
大船渡市商工港湾部

I 調査の概要

1 調査目的

新型コロナウイルス感染症の拡大によって、幅広い業種の経済活動に影響が及ぶものとみられることから、地域経済や中小企業の状況を把握し、適切な支援等に取り組むとともに、国や岩手県に対して必要な要望を行うためアンケート調査を実施した。

2 調査対象

市内事業所 1,618事業所（大船渡商工会議所会員 全体の65.8%）

3 調査方法

郵送により配布し、郵送、ファクス又は持参により回収した。

4 調査期間

令和2年5月15日から令和2年5月29日まで

5 調査内容

別添調査票のとおり

6 回収状況

- (1) 発送数：1,618通
- (2) 回答数： 592通
- (3) 回収率： 36.6%

7 集計について

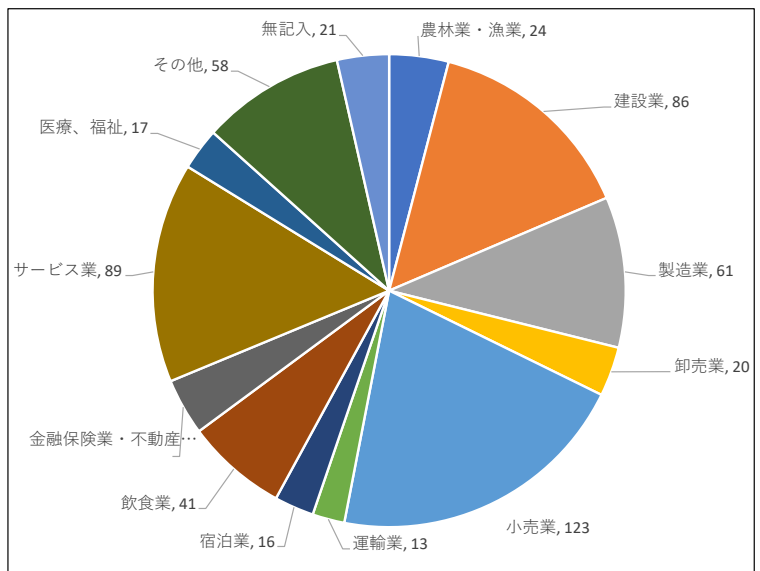
集計にあたっては、小数点以下第2位を四捨五入して算出しているため、回答の比率の合計が100%にならない場合がある。

回答の比率は、各設問に対する回答者数を基礎として算定しているため、複数回答を求めている設問については、比率の合計が100%を超える場合がある。

Ⅱ 調査結果の概要

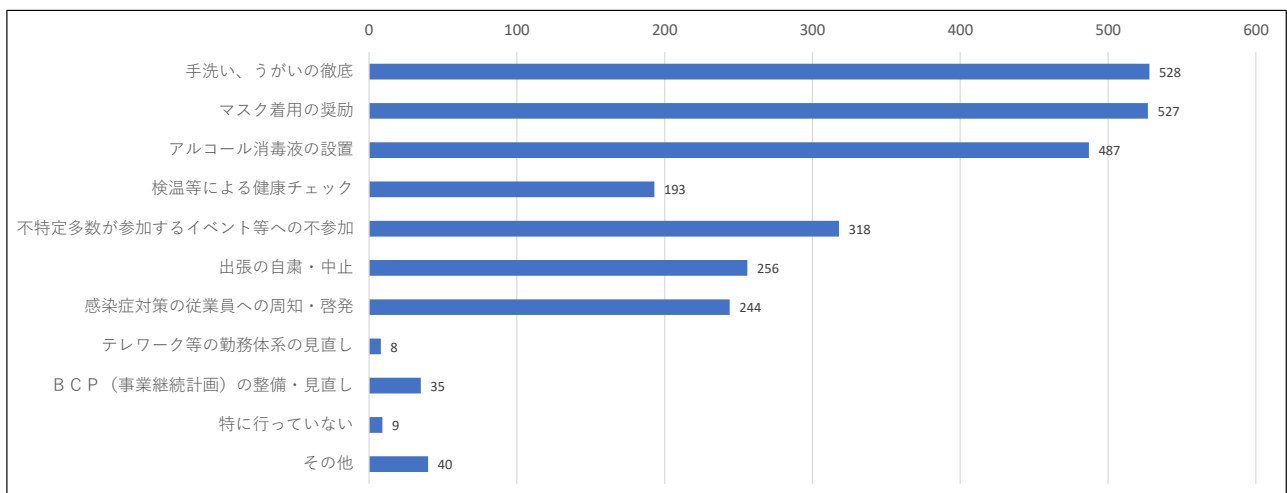
1 回答者の業種

業種名	回答数	割合
農林業・漁業	24	4.1
建設業	86	14.5
製造業	61	10.3
卸売業	20	3.4
小売業	123	20.8
運輸業	13	2.2
宿泊業	16	2.7
飲食業	41	6.9
金融保険業・不動産業	23	3.9
サービス業	89	15.0
医療、福祉	17	2.9
その他	58	9.8
無記入	21	3.5
合計	592	100.0



2 感染症対策の実施状況について

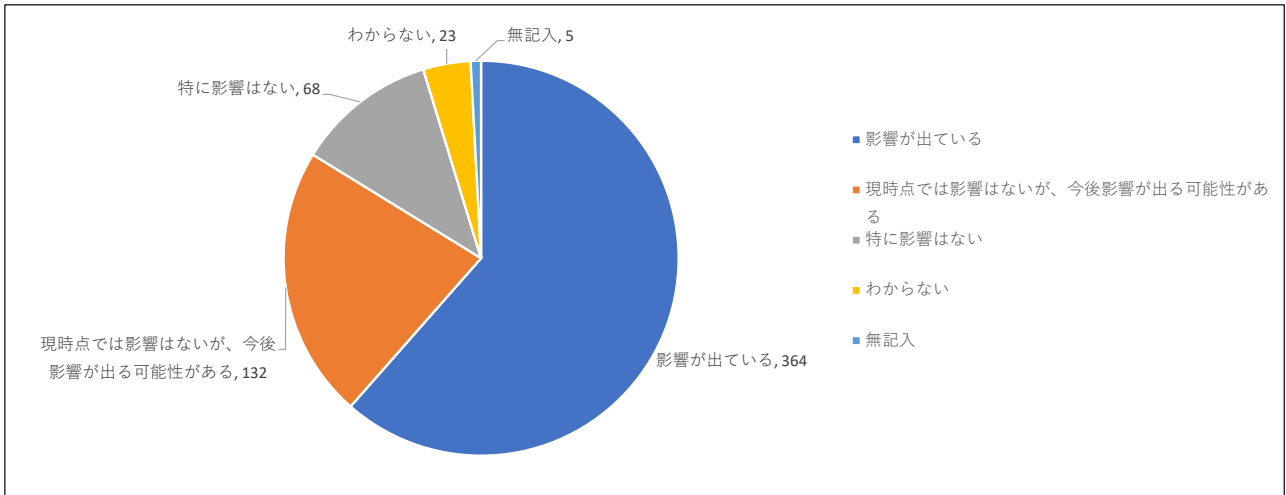
項目	回答数	割合
手洗い、うがいの徹底	528	89.2
マスク着用の奨励	527	89.0
アルコール消毒液の設置	487	82.3
検温等による健康チェック	193	32.6
不特定多数が参加するイベント等への不参加	318	53.7
出張の自粛・中止	256	43.2
感染症対策の従業員への周知・啓発	244	41.2
テレワーク等の勤務体系の見直し	8	1.4
BCP（事業継続計画）の整備・見直し	35	5.9
特に行っていない	9	1.5
その他	40	6.8



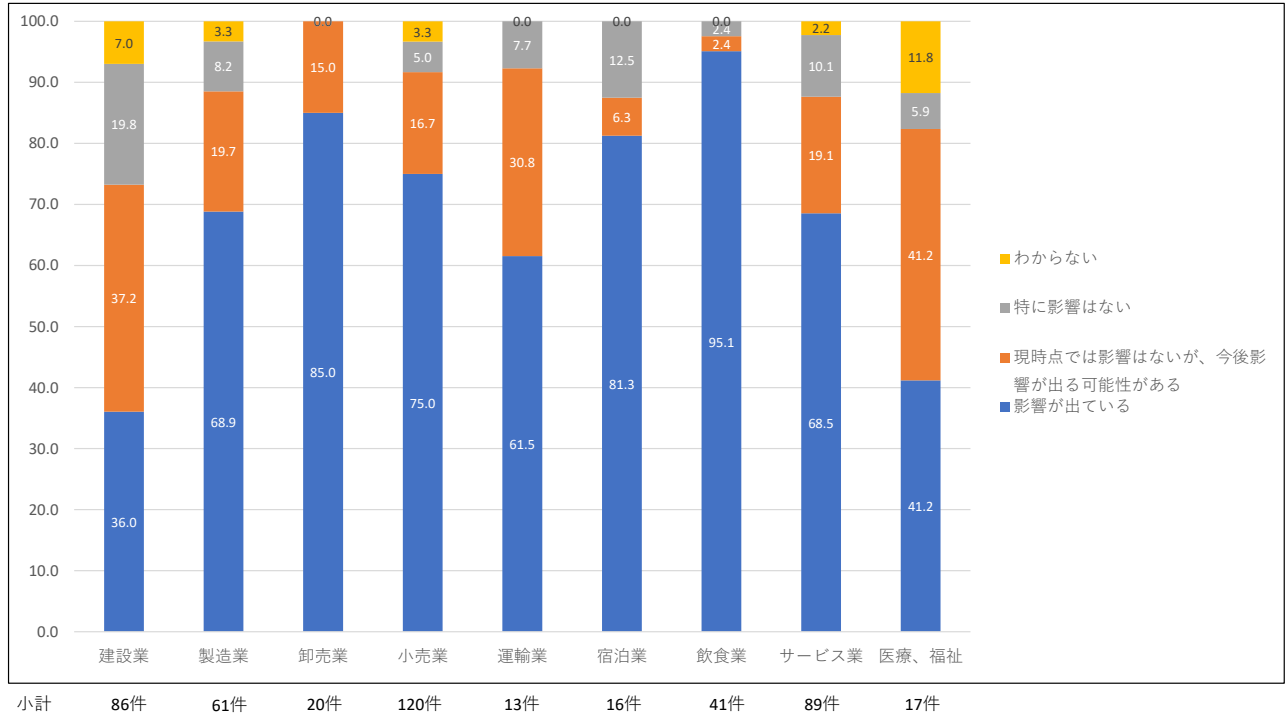
「手洗い、うがいの徹底」「マスク着用の奨励」「アルコール消毒液の設置」については、8～9割の事業者が取り組んでおり、基本的な感染症対策が実施されている。一方で、「テレワーク等の勤務体系の見直し」「BCPの整備・見直し」は低くなっている。

3 新型コロナウイルス感染症の経営への影響について

項目	回答数	割合
影響が出ている	364	61.5
現時点では影響はないが、今後影響が出る可能性がある	132	22.3
特に影響はない	68	11.5
わからない	23	3.9
無記入	5	0.8
合計	592	100.0



<主要業種別>



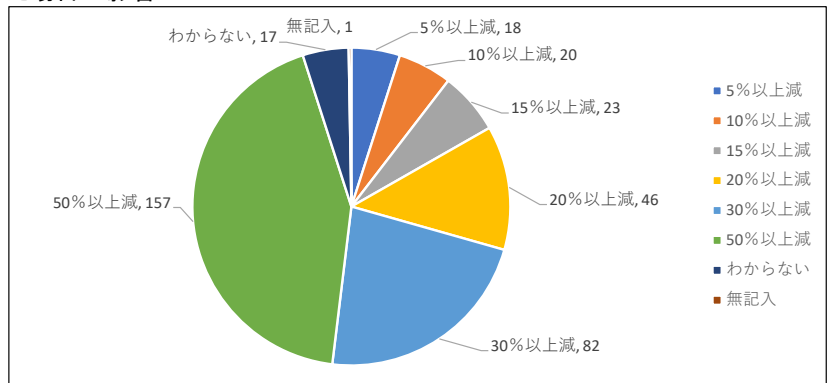
「影響が出ている」が高い業種のうち、「飲食店」「宿泊業」「小売業」「サービス業」は、主に市内での外出自粛や移動制限が反映し、「卸売業」「製造業」「運輸業」は、主に市外の外出自粛や移動制限が反映したものと考えられる。

「今後影響が出る可能性がある」を含めると、70～80%以上であり、事業者においては、新型コロナウイルス感染症の影響の長期化が想定されている。

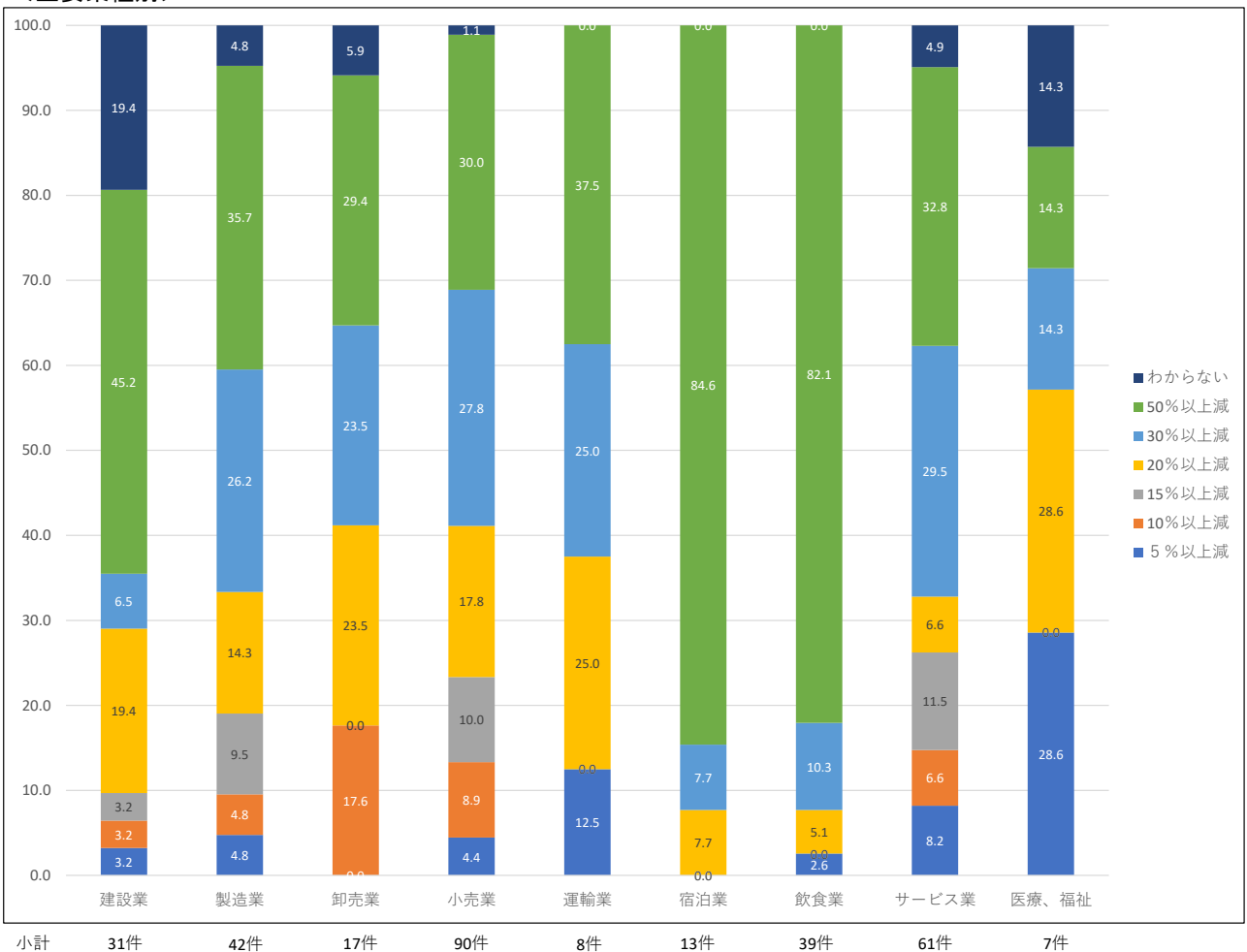
4 経営に影響が出ている事業所の状況について

(1) 前年同月（4月）の売上状況を100とした場合の影響について

項目	回答数	割合
5%以上減	18	4.9
10%以上減	20	5.5
15%以上減	23	6.3
20%以上減	46	12.6
30%以上減	82	22.5
50%以上減	157	43.1
わからない	17	4.7
無記入	1	0.3
合計	364	99.9



<主要業種別>



前年同月比較で50%以上減が、43.1%と最も多く、30%以上減を含めると全体の3分の2を占めており、売上減少が広範にわたっている。

前頁で影響が出ていると7割以上の事業者が回答した「宿泊業」「飲食業」「卸売業」「小売業」のうち、「宿泊業・飲食業」の8割以上が50%以上減と回答し、「卸売業・小売業」は3割が50%以上減と回答し、新型コロナウイルス感染症の影響を大きく受けている。

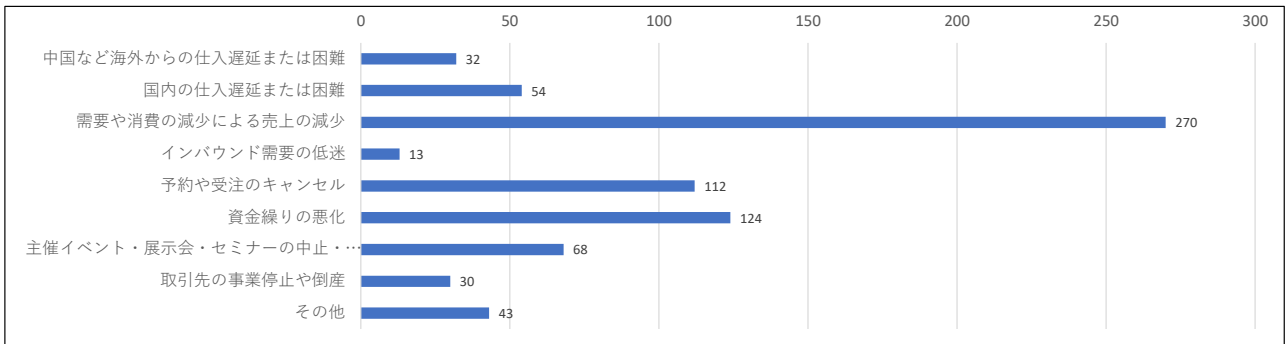
これ以外の業種において、50%以上減の事業者があり、影響が広範囲に及んでいる。

(2) 影響の内容について

項目	回答数	割合
中国など海外からの仕入遅延または困難	32	8.8
国内の仕入遅延または困難	54	14.8
需要や消費の減少による売上の減少	270	74.2
インバウンド需要の低迷	13	3.6
予約や受注のキャンセル	112	30.8
資金繰りの悪化	124	34.1
主催イベント・展示会・セミナーの中止・延期	68	18.7
取引先の事業停止や倒産	30	8.2
その他	43	11.8

影響の内容として、「需要や消費の減少」が74.2%と最も高く、次いで「資金繰りの悪化」「予約や受注のキャンセル」と続いている。

一方、「海外からの仕入遅延」「インバウンド需要の低迷」は低くなっている。

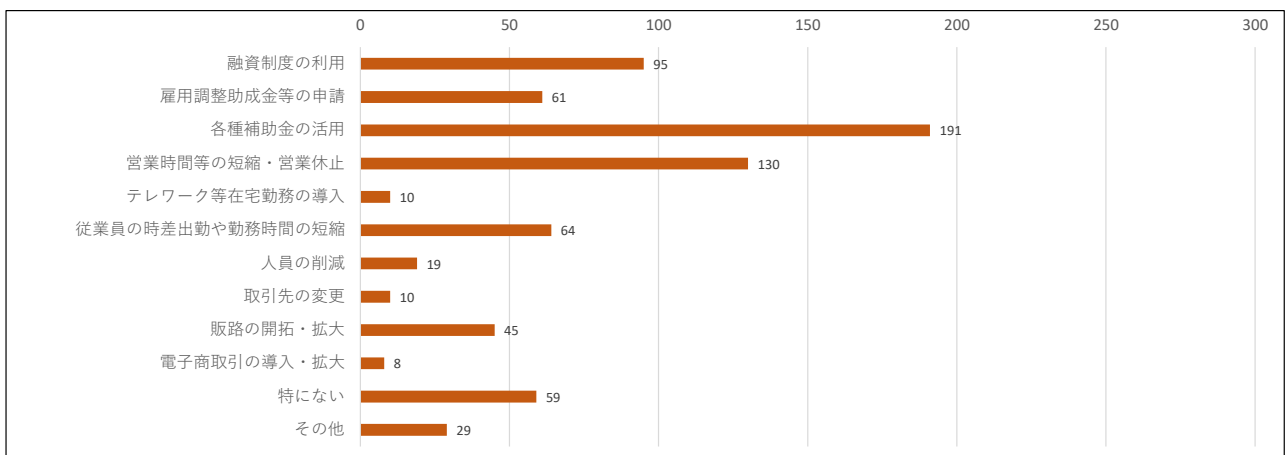


(3) 影響への対策について

項目	回答数	割合
融資制度の利用	95	26.1
雇用調整助成金等の申請	61	16.8
各種補助金の活用	191	52.5
営業時間等の短縮・営業休止	130	35.7
テレワーク等在宅勤務の導入	10	2.7
従業員の時差出勤や勤務時間の短縮	64	17.6
人員の削減	19	5.2
取引先の変更	10	2.7
販路の開拓・拡大	45	12.4
電子商取引の導入・拡大	8	2.2
特にない	59	16.2
その他	29	8.0

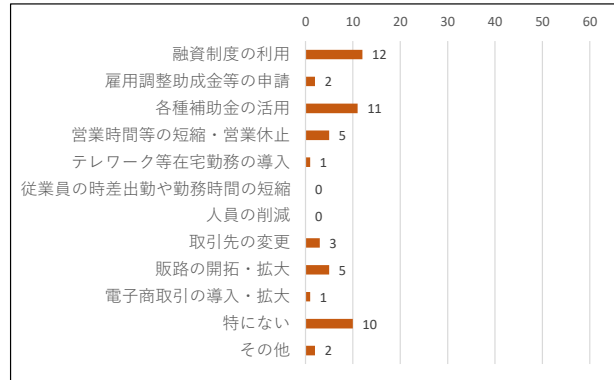
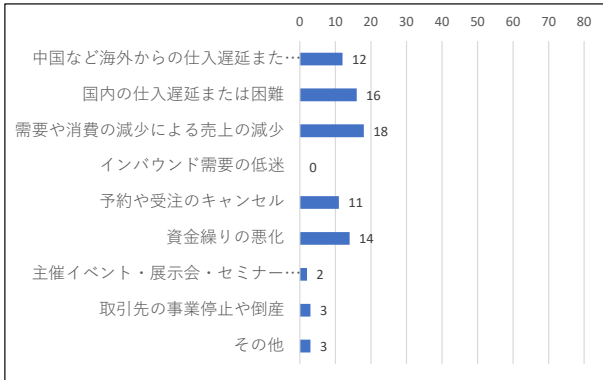
影響への対策については、「各種補助金の活用」「融資制度の利用」「雇用調整助成金等の申請」といった資金手当てが高く、次いで「営業時間の短縮・休業」「勤務時間の短縮」といった運営面での手当てが続いている。

一方、「テレワーク」「電子商取引の導入・拡大」「人員削減」は低くなっている。

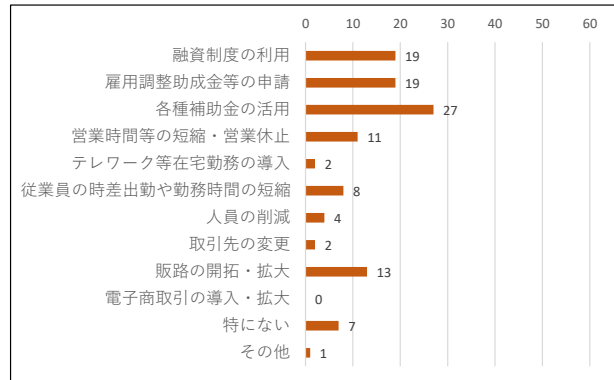
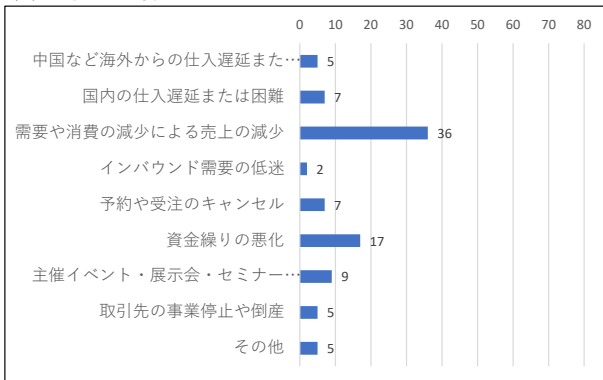


<主要業種別の影響の内容と対策>

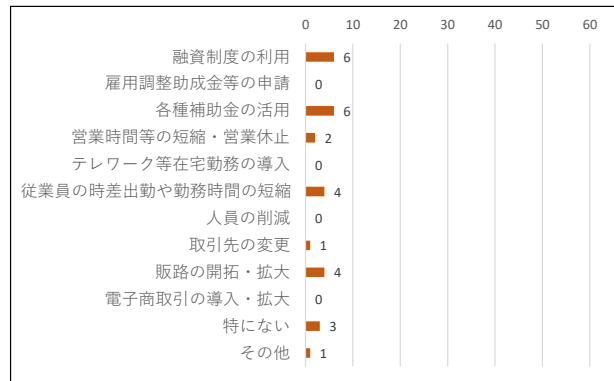
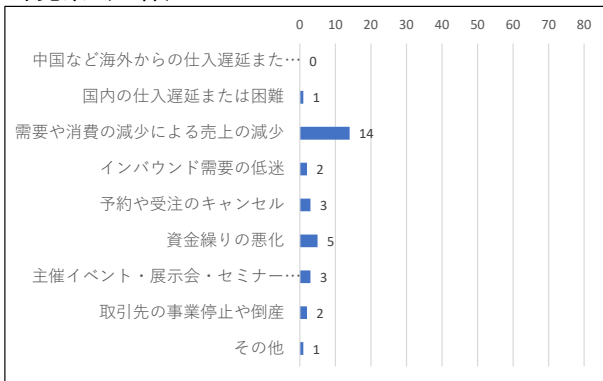
建設業 (31件)



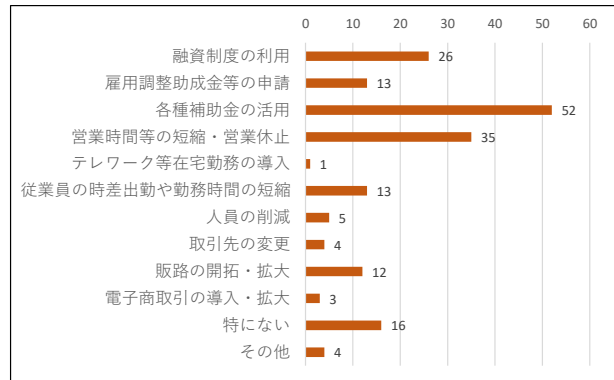
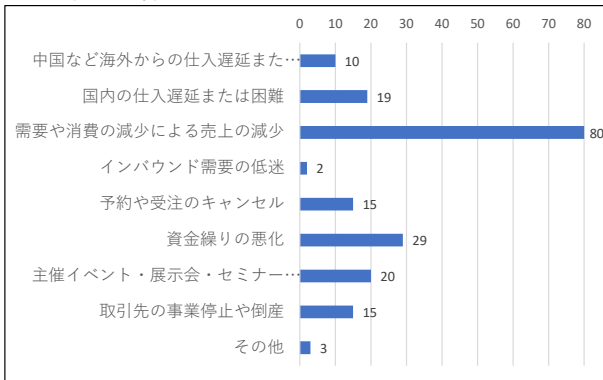
製造業 (42件)



卸売業 (17件)

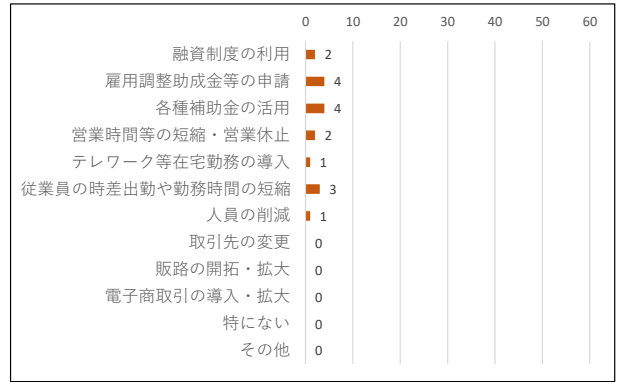
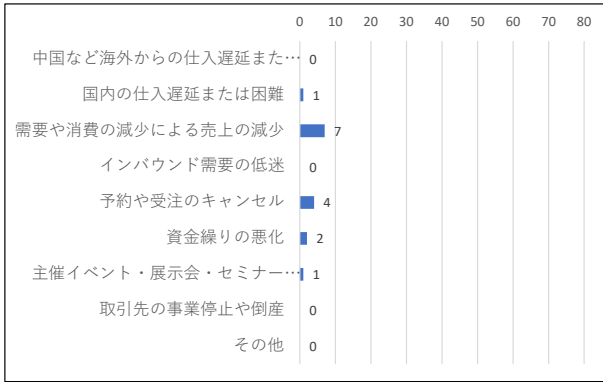


小売業 (90件)

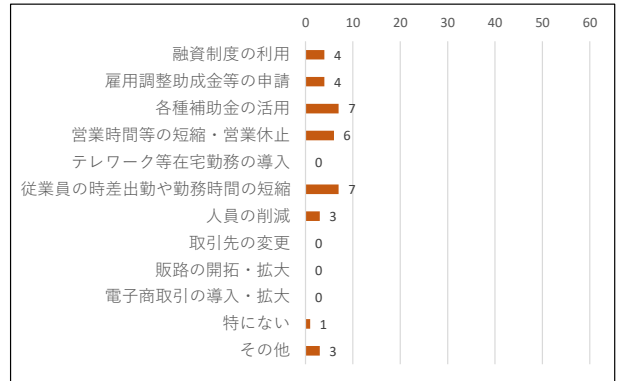
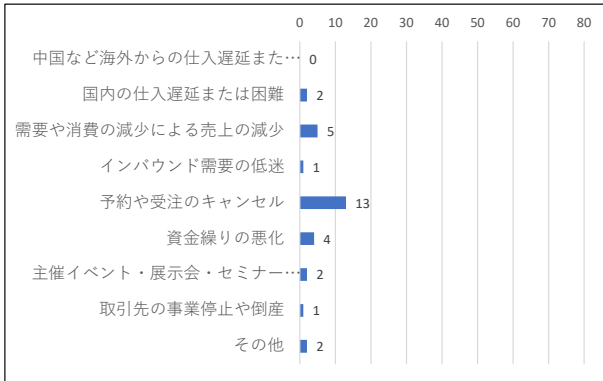


<主要業種別の影響の内容と対策（つづき）>

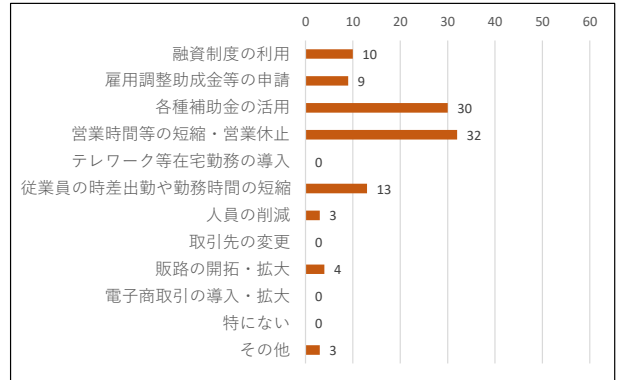
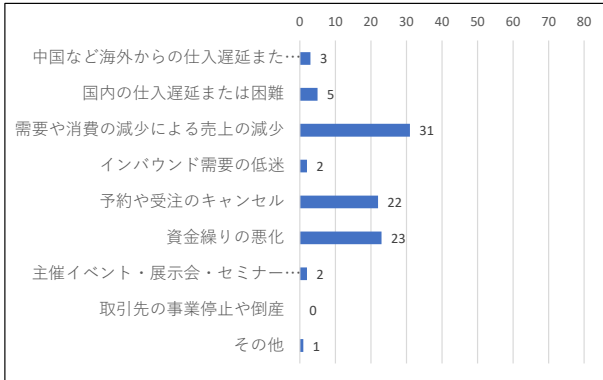
運輸業（8件）



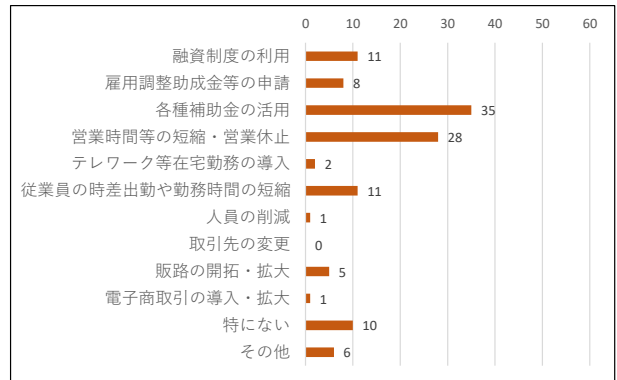
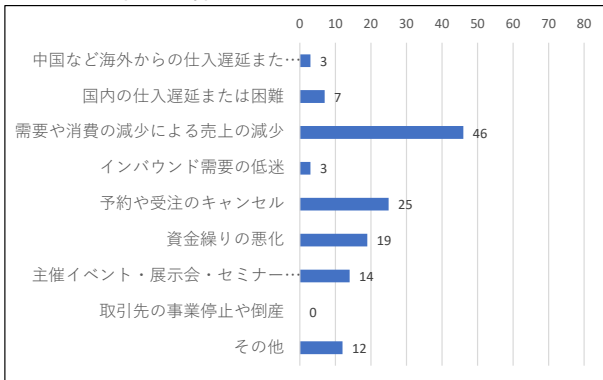
宿泊業（13件）



飲食業（39件）

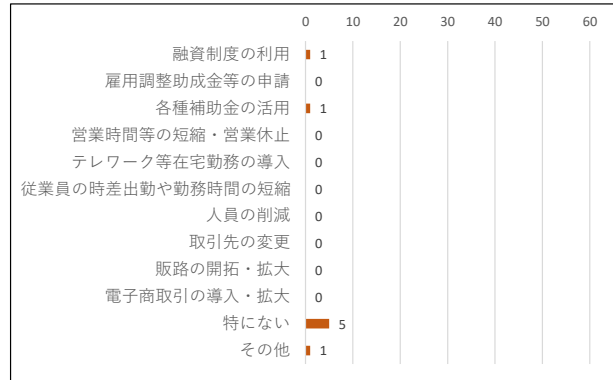
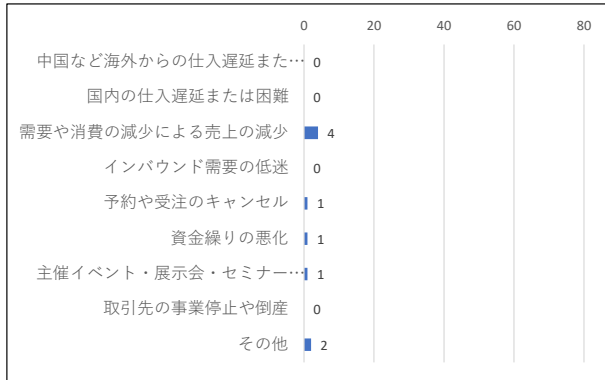


サービス業（61件）



<主要業種別の影響の内容と対策（つづき）>

医療、福祉（7件）



影響の内容において、共通して「需要や消費の減少」が高くなっている。

「建設業」「製造業」「小売業」については、「海外からの仕入遅延」「国内からの仕入遅延」が他業種に比較して高くなっている。

「宿泊業」「飲食業」「サービス業」については、「予約や受注のキャンセル」が他業種に比較して高くなっている。

「医療、福祉」については、影響が顕著に出ていない。

影響への対策において、共通して「各種補助金の活用」「融資制度の利用」が高くなっている。

「雇用調整助成金等の利用」が多い業種としては、「製造業」「小売業」「飲食業」「サービス業」であり、労働力の維持が必要となっている。

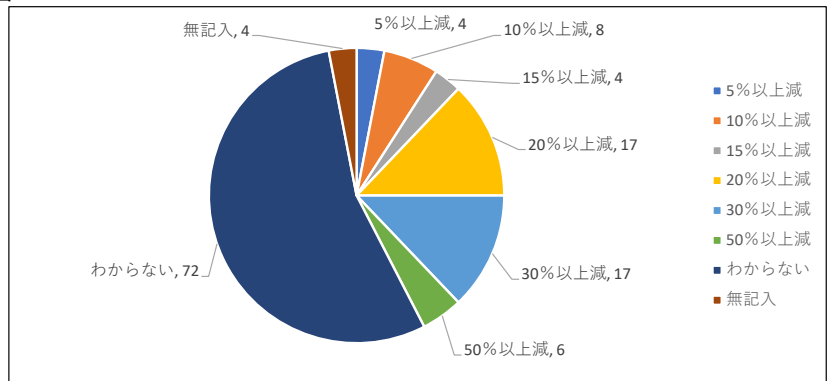
「勤務時間の短縮・休業」が多い業種としては、「飲食業」「小売業」となっており、需要や消費の減少に伴う対応となっている。

「医療、福祉」については、影響が顕著でないことから対応も「特にない」となっている。

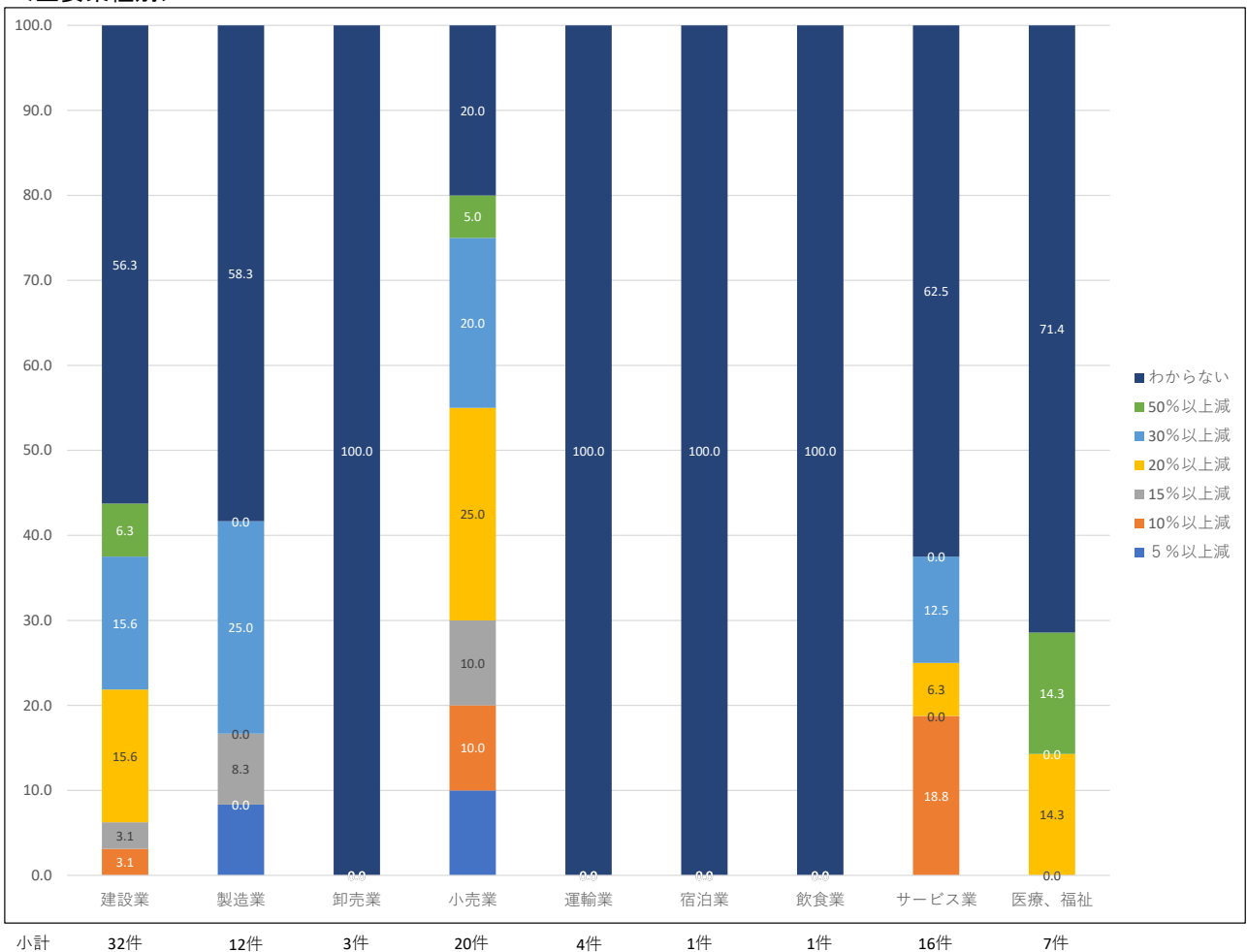
5 経営に今後影響が出る可能性のある事業所の状況について

(1) 前年の売上状況を100とした場合の影響について

項目	回答数	割合
5%以上減	4	3.0
10%以上減	8	6.1
15%以上減	4	3.0
20%以上減	17	12.9
30%以上減	17	12.9
50%以上減	6	4.5
わからない	72	54.5
無記入	4	3.0
合計	132	99.9



<主要業種別>



「卸売業」「運輸業」「宿泊業」「飲食業」については、ほとんどが「影響が出ている」に回答したため、回答数が少なく、傾向は分からない。

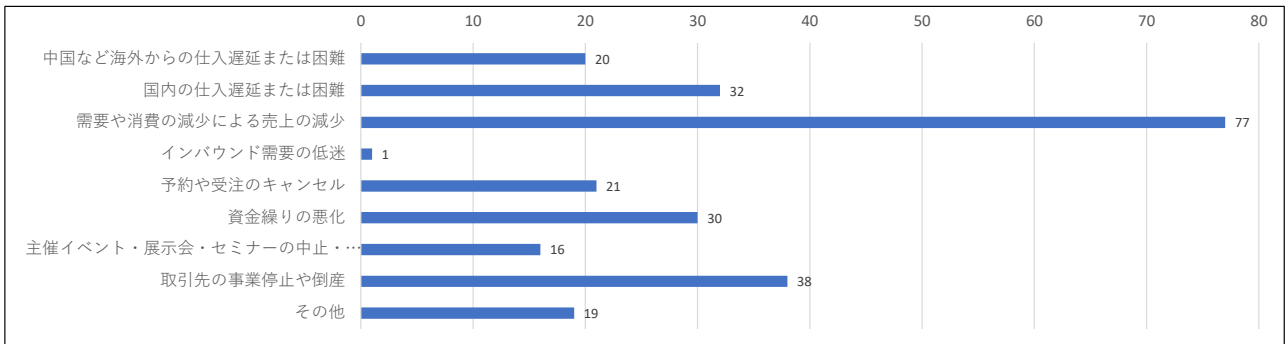
ある程度回答数のある「建設業」「製造業」「小売業」「サービス業」については、「わからない」が5割以上となっており、先行きの見通しが持てない状況である。

(2) 予想される影響の内容について

項目	回答数	割合
中国など海外からの仕入遅延または困難	20	5.5
国内の仕入遅延または困難	32	8.8
需要や消費の減少による売上の減少	77	21.2
インバウンド需要の低迷	1	0.3
予約や受注のキャンセル	21	5.8
資金繰りの悪化	30	8.2
主催イベント・展示会・セミナーの中止・延期	16	4.4
取引先の事業停止や倒産	38	10.4
その他	19	5.2

予想される影響の内容として、「需要や消費の減少」が最も高く、「取引先の事業停止や倒産」「国内の仕入遅延」が続いており、外部的な要因への心配がうかがえる。

一方、「インバウンド需要の低迷」は低くなっている。



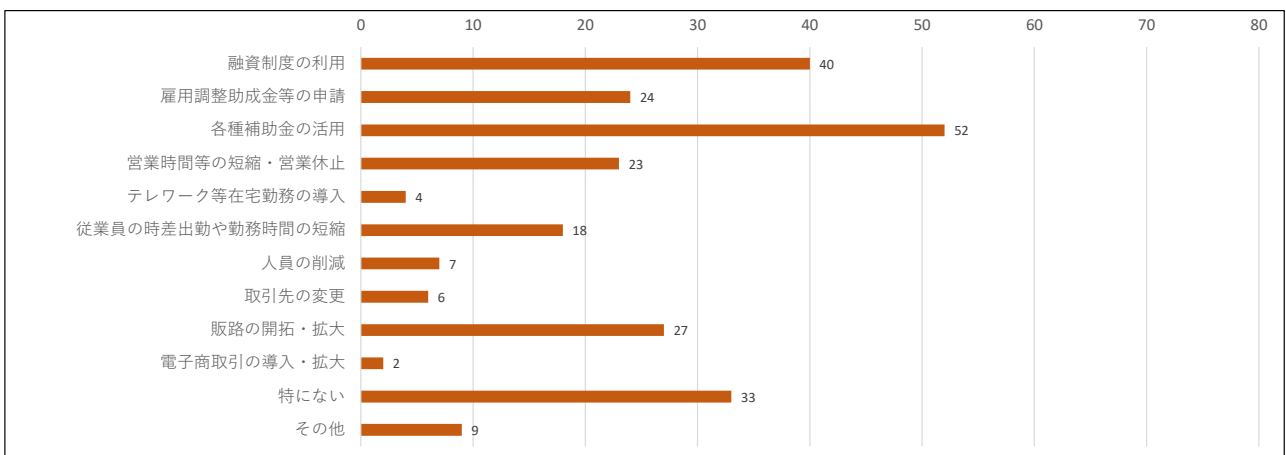
(3) 予想される影響への対策について

項目	回答数	割合
融資制度の利用	40	11.0
雇用調整助成金等の申請	24	6.6
各種補助金の活用	52	14.3
営業時間等の短縮・営業休止	23	6.3
テレワーク等在宅勤務の導入	4	1.1
従業員の時差出勤や勤務時間の短縮	18	4.9
人員の削減	7	1.9
取引先の変更	6	1.6
販路の開拓・拡大	27	7.4
電子商取引の導入・拡大	2	0.5
特にない	33	9.1
その他	9	2.5

予想される影響への対策については、「各種補助金の活用」「融資制度の利用」「雇用調整助成金等の利用」といった資金手当てが多く、次いで「営業時間の短縮・休業」「勤務時間の短縮」といった運営面での手当てが続いている。

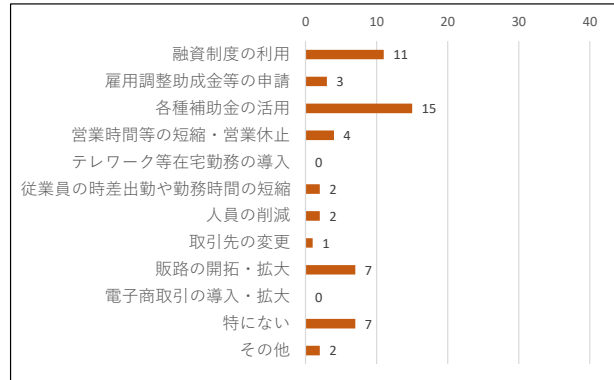
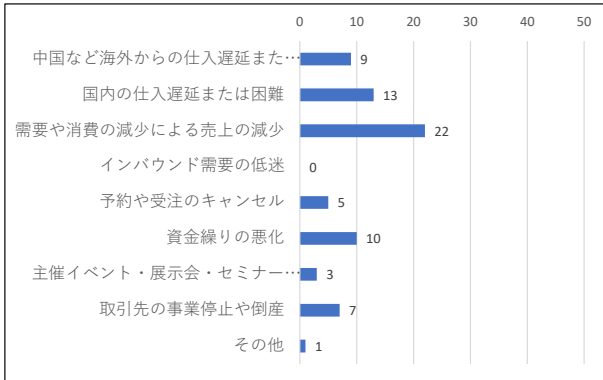
「販路の開拓・拡大」との回答が一定数見られる。

一方、「テレワーク」「電子商取引の導入・拡大」「人員削減」は低くなっている。

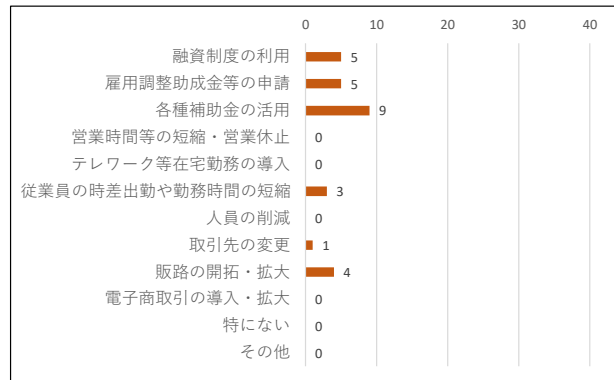
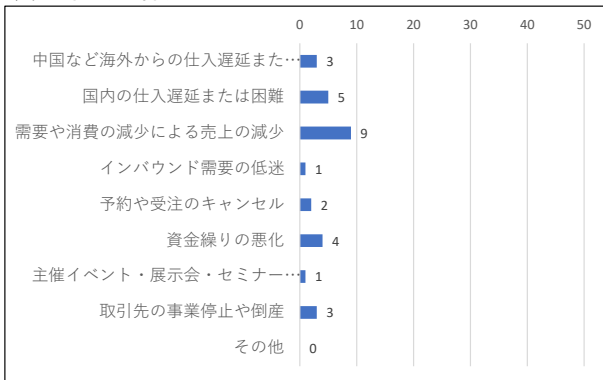


<主要業種別の予想される影響の内容と対策>

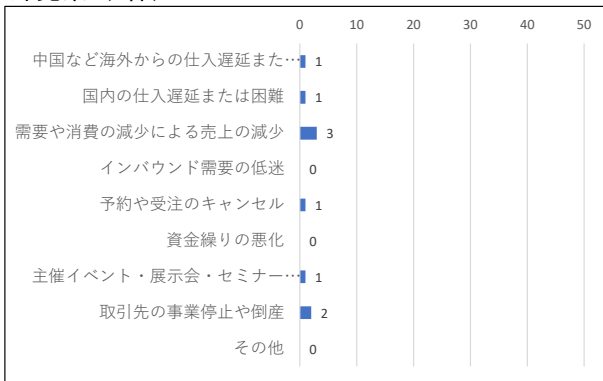
建設業（32件）



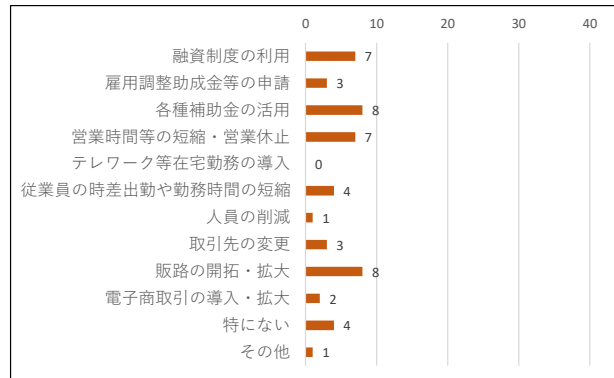
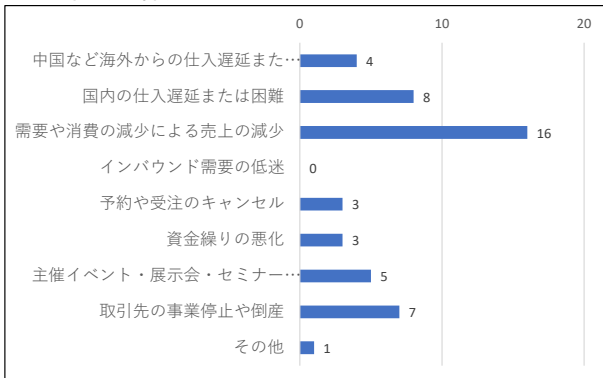
製造業（12件）



卸売業（3件）

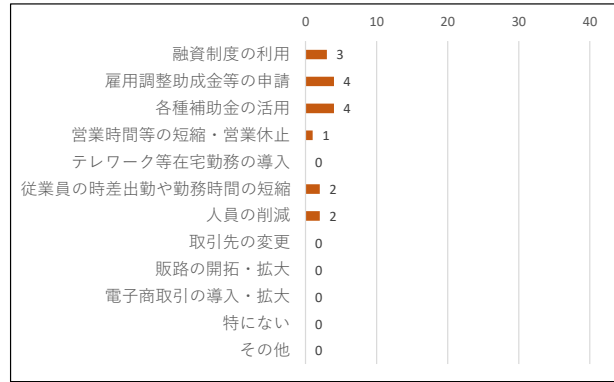
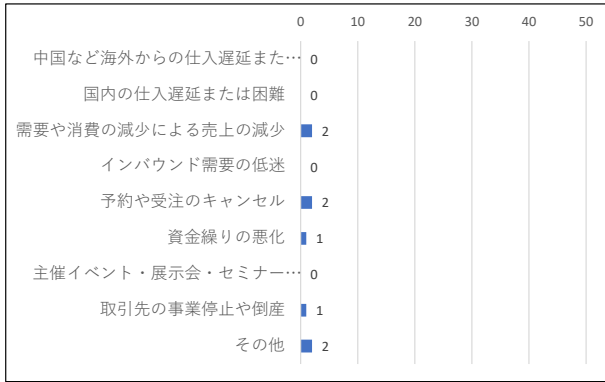


小売業（20件）



<主要業種別の予想される影響の内容と対策（つづき）>

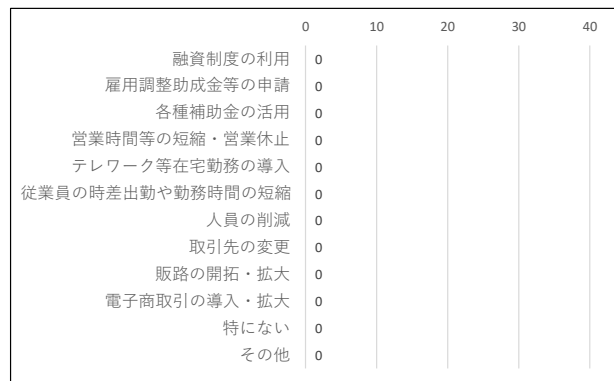
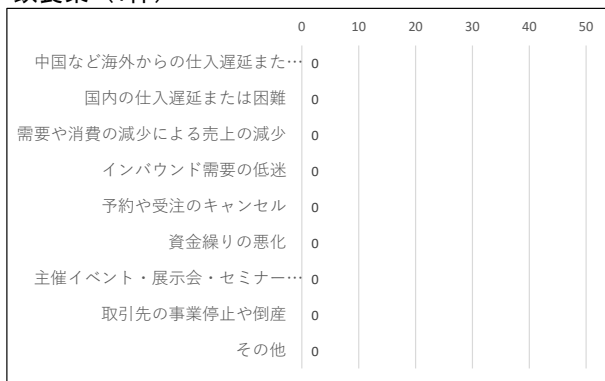
運輸業（4件）



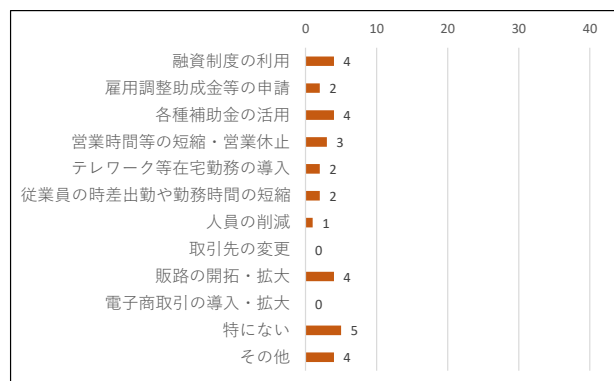
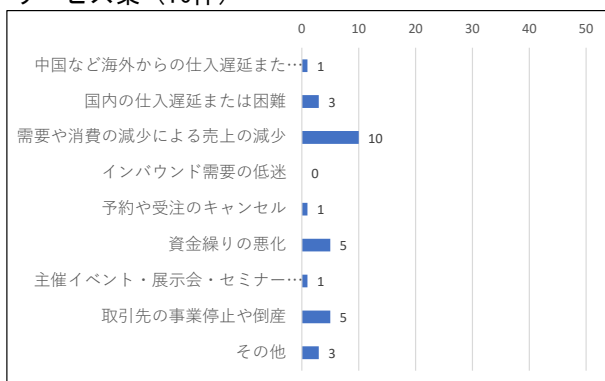
宿泊業（1件）



飲食業（1件）

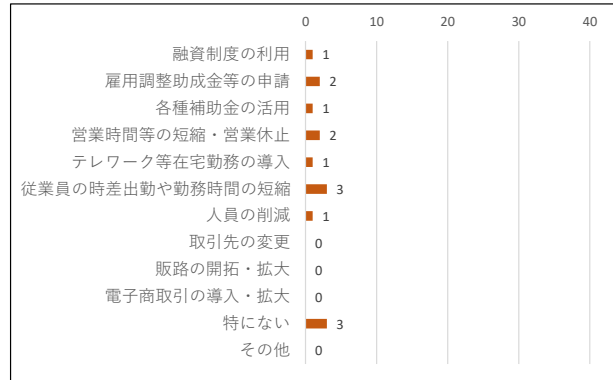
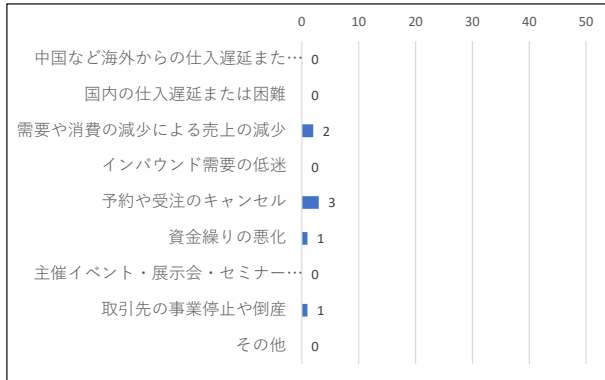


サービス業（16件）



<主要業種別の予想される影響の内容と対策（つづき）>

医療、福祉（7件）



予想される影響の内容において、共通して「需要や消費の減少」が高くなっている。

「建設業」「製造業」「小売業」については、「海外からの仕入遅延」「国内からの仕入遅延」「取引先の事業停止や倒産」が他業種に比較して高くなっている。

「医療、福祉」については、影響が顕著に出ていない。

影響への対策において、「卸売業」を除き、共通して「各種補助金の活用」「融資制度の利用」が高くなっている。

「雇用調整助成金等の利用」が多い業種としては、「製造業」「運輸業」であり、労働力の維持が必要となっている。

「勤務時間の短縮・休業」が多い業種としては、「小売業」となっており、需要や消費の減少に伴う対応となっている。

「販路の開拓・拡大」が多い業種としては、「建設業」「製造業」「小売業」「サービス業」となっている。

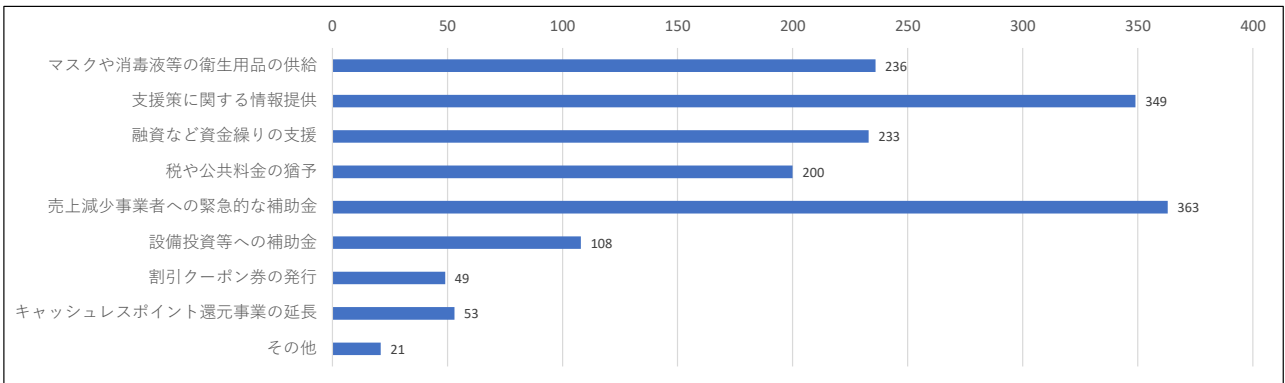
「医療、福祉」については、影響が顕著でないことから対応も「特にない」となっている。

6 今後、必要とされる支援策について

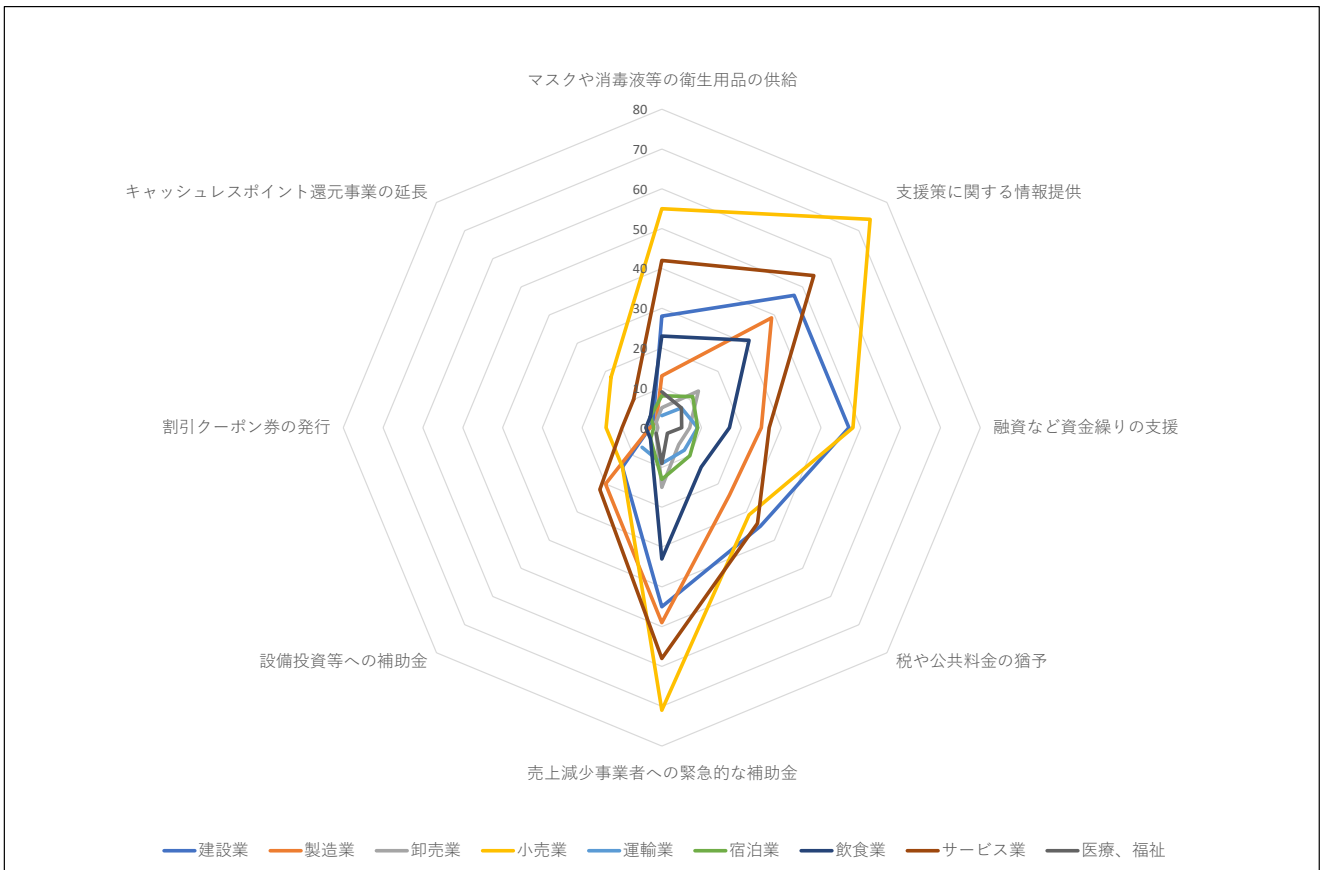
項目	回答数	割合
マスクや消毒液等の衛生用品の供給	236	39.9
支援策に関する情報提供	349	59.0
融資など資金繰りの支援	233	39.4
税や公共料金の猶予	200	33.8
売上減少事業者への緊急的な補助金	363	61.3
設備投資等への補助金	108	18.2
割引クーポン券の発行	49	8.3
キャッシュレスポイント還元事業の延長	53	9.0
その他	21	3.5

「緊急的な補助金」「支援策に関する情報提供」といった経営に直結する支援策が高く、次いで「資金繰り支援」「税等の猶予」が続いている。

一方、「割引クーポン券」「キャッシュレスポイント還元」は低くなっている。



<主要業種別>



7 自由意見

- ・ 迅速で明確な対策と対応
- ・ 業種の区別なく多くの人が利用できる制度設計をして欲しい。
- ・ 給付金や支援金の追加をお願いします。5月も大変です。
- ・ 今のところ感染者ゼロですので、このままで仕方が無いと思っています
- ・ わかりやすい発信（対応）を求めます。
- ・ すみやかな補助金の配布（支給）
- ・ 申請書類の簡略化とスピード感のある対応をしてもらいたい
- ・ 消毒用のアルコール等消毒及び防御する用品の仕入れ等をあっせんしてほしい（手に入りずらいため）
- ・ 短期的な支援でなく、長期にわたっての支援を願います。
- ・ 支援策について判りやすい情報が欲しい
- ・ 国、県も業種を広げて助成金を出してほしい。売り上げも50%以上ダウンは厳しい
- ・ 医療現場の充実をお願いしたい
- ・ 雇用調整助成金の申込用紙が多すぎるし、記入も不明点が多い。もっと簡略化してほしい
- ・ 保護者はもちろん、職員にも家族（子供）もいるので、会社の休業要請、自粛があった場合の対応、支援が必要になってくると思う
- ・ 税金の猶予について具体的にお願したい
- ・ 事業支援に対する予算増加、消費経済の急速復帰
- ・ 漁船の漁獲高の減少（漁獲量の減少、魚価安等）により、造船修繕業にも影響してきているので船への対象を考えていきたい
- ・ 当面の間は融資も給付も必要としないよう、自力で努力したいと思っております。
- ・ 国の一次補正、二次補正の対応が遅すぎます
- ・ 感染者の判別がつかないため、全体の移動を停止しなければならないので、経済の動きを止めないためにも、検査体制の強化を望みます
- ・ 商品、サービスの需要データ、通販、電子商取引の具体的な成功事例、販路の開発、拡大に向けての各行政の後方支援、買物難民に対して行う民間の事業に対する諸支援、イノベーション（商品、商取引について）についての学び
- ・ 岩手がコロナがないから大丈夫と安心していたのに、こんなに仕事ができないということが非常に苦しいです。営業の仕事なので密を守るためにはコロナが落ち着くまでは各種補助金をお願い致します。
- ・ 早めの家賃支援金をお願いしたい
- ・ 都市部の状況がよくなる限りは回復も遅れると思われるので、社会全体が活気の出るよう対策による販売支援を期待したい
- ・ 人の動きが止まったことで経済も止まってしまったので、一人一人にもっと支援してほしいです。そうすることで（お金も回ることで）景気も良くなると思います
- ・ 融資などの資金繰り支援を緩和していただけると幸いです。今後の事業継続に不安を感じています。
- ・ 補助金等の拡充、補助金交付までの期間短縮と簡素化
- ・ 岩手県は感染者が出てはおりませんが、検査数が少ないのでは？一人暮らしの老人世帯等も多いと思います。移動手段も少なく、そのあたりの支援（日用品の買物）などにも力を入れてもらいたい
- ・ 支援策の種類・手続きに関する情報
- ・ 感染者の速やかな検出と医療体制の整備
- ・ 国の方針に従うのは当然だろうが、独自の支援で迅速な対応が必要かと思えます。
- ・ 現時点では大船渡市は感染者がいないので緊急事態宣言も解除になり、お店も店内営業を始めようと考えていますが、もし感染者が出てしまった場合の早めの対応をお願いいたします（拡大防止、補助金等）
- ・ 接骨院に対する扱いの改善を期待します。

(つづき)

- ・ 設備投資への補助金に関連すると思いますが、感染防止対策のための設備に対する補助がどのようなものがあるのかよくわからないので周知拡充してほしいと思います。
- ・ 支援策に関する情報提供
- ・ 中小企業の景気対策、安定した工事発注、新生活様式に係る助成金
- ・ 岩手県だけ感染者が出ていないので、ここで気を緩めず、マスク、手洗い、消毒等の徹底してほしい。
- ・ 支援策の情報が分かりやすい内容で情報が欲しい。税金を待ってもらいたい
- ・ いろいろな補助金などがでているけど、うちの店がどれに該当するのかわかりづらい
- ・ 対策に対する早目の対応を期待しています
- ・ 経済保障を充実させた上で緊急事態宣言を出すべき
- ・ ハンドソープやマスクが足りないので困っております
- ・ 情報提供・スピード
- ・ 職業差別・業種差別の支援は不公平
- ・ マスク・トイレットペーパー・消毒液の通常であれば不要な出費や集会中止の影響は甚大。
- ・ 業種を問わず補助金や、融資の緩和
- ・ 飲食店向けの商品券とかクーポン券の発行など検討してほしい。
- ・ 売上減少事業者への緊急的な補助金
- ・ ①タイムリーな情報提供。②提出書類の簡素化。③パソコンetc出来ない経営者が過半数以上と思われるので、手続きの補助（助力）が必要
- ・ とにかく先行きの不安でいっぱいです。（特に長期化）早め早めの補助と情報が欲しいと思います。
- ・ 補助金の迅速な対応をお願いしたい。
- ・ 休業をせざるを得ない状況の企業や売上減少の企業への長期的な補助。
- ・ 早急な対応。
- ・ 補助金の延長助成。30万円補助が一度だけでは厳しい。
- ・ 持続化給付金は売上が半減以上が該当されますが、2～4割減の支援も必要とされていると思います。売上を落とさないように一生懸命頑張っている事業所に支援を考えてほしい。固定資産税の減額（一定期間）も有効だと思います。
- ・ 何事もスピード感をもってやってほしい。
- ・ 外出規制により売り上げ収入減になっている企業には優先して融資、相談に乗り助成すること
- ・ 雇用調整助成金の申請書類の簡略化
- ・ 国に補助金の追加をお願いしたい。
- ・ まだ県外の人への入店は不安があります
- ・ 補助金等の早期支給。一日も早く。
- ・ 家賃などの補助等。
- ・ 休業要請対象外の「小規模事業者」への一律補助金の支給
- ・ 国に対して家賃補助をスピードをもってお願いしたい。
- ・ 店消毒用のアルコールの十分な供給を要望したい。
- ・ 家賃補助に合わせて、自社所有物件に係るローン返済分等の支援も検討願いたい。
- ・ ワクチンの早期開発、医療体制の充実
- ・ 消費や投資への安心感が継続する政策を打ち出してほしい。
- ・ 正しい情報のみを発信してほしい。
- ・ 各種検査の拡充、衛生用品の十分な供給などをして新しい生活様式を徹底的に根付かせる啓蒙活動の推進。
- ・ 補助金の簡単な手続きと早急な支給
- ・ 第2弾持続化給付金の追加支援
- ・ 補助金の増額や申請の手続きをもっと簡単にしてほしい。

(つづき)

- ・ 本年開業した人は、持続化給付金対象外となっている。なんとかならんものか。
- ・ マスク、アルコール消毒液が不足になり心配です。PCR検査センターを設置してほしい。
- ・ 雇用維持のための何らかの補助金がもっとあればいいと思う
- ・ 経済回復への諸施策、支援の充実。
- ・ 需要低下、次年度の在庫増加による製品単価の安価に不安あり。今年度も前年度より収入が落ち込んでいるので、これ以上安価になると生活苦となるし、何らかの補助金等がない限り若者の離職増加の懸念あり。
- ・ 各種検査の拡充
- ・ ワクチン・治療薬の開発
- ・ 税金（固定資産、所得、消費）の減免。補助申請の簡素化、迅速化。
- ・ 武漢肺炎感染症の影響で4.5月の水揚げはほとんど減収減益。資金体力がないところは緊急で素早く助成金の援助をお願いしたい。
- ・ 在宅勤務、テレワーク等出来ない業種なので感染者が出ないことを願うだけです。
- ・ 「わかりやすい」支援の情報が欲しい。自分が該当するのかイマイチわかりづらい。
- ・ 中小企業資金融資あっせん制度における利子補給の拡充
- ・ 早くワクチンを開発してほしい
- ・ 企業にあった補助金制度の実施
- ・ 雇用調整助成金の手続きの更なる簡略化を望む。
- ・ 漁業に対しても早めの情報提供、支援をお願いします。
- ・ 給付金は助かる。今後も期待。
- ・ マスク・消毒液等の支援
- ・ 治療薬・ワクチンの開発までじっとしています。
- ・ 給付金、補助金等に関する漁協向けの説明会を開催して欲しい
- ・ PCR検査／抗体検査の徹底をして無症状の感染者の隔離を徹底をして頂き、症状毎に区分する仕組みを作り医療崩壊を防ぐ。
- ・ 検査体制の充実、自粛要請ではなく強制して休業補償をつけ早期終息をしてほしい
- ・ 被災して再建した企業なので、家賃はないがローンはある。家賃補助に相当する補助金があるとありがたい
- ・ 第2波、第3波を想定したシナリオを用意すべき
- ・ 給付金等の助成を建設業まで拡大希望。中小企業は特に厳しい
- ・ 5月からもっと厳しくなりそう。さらなる支援を。
- ・ 支援金申請の手続きが煩雑なため、簡素化してほしい
- ・ スピード、簡便
- ・ 県境を越えての移動の自粛を図るのであれば、新幹線を含む公共交通機関をストップ及び物流以外の一般車両の高速道路の通行止めを一定期間行うべき。
- ・ 家賃補助、補助金の申請の簡略化。
- ・ 固定資産税の減免
- ・ コロナの影響で商売にならない。緊急的な支援をお願いします
- ・ 一日も早く元の生活に戻り、商売に専念したい
- ・ 安心して商売ができる態勢をすぐとってもらいたい
- ・ PCR検査の徹底
- ・ 病床増床。医療体制整備を行い、経済活動の邪魔をしないこと。
- ・ 緊急的な補助金の交付
- ・ 各種補助金等の早期（2～3週間）振込をお願い致します。
- ・ 売上げ減少事業者への緊急的な補助金をよろしくお願いします。

(つづき)

- ・ 社会経済活動は今後徐々に動き出していくことが見込まれるものの先行きは不透明で、事業者はじわじわと経営体力を奪われる状況に置かれている。
- ・ 雇用調整助成金など他の助成金との併給調整でしっかりと支援を受けられるよう検討いただきたい。
- ・ 皆で消毒と感染リスクを下げながら経済活動をする方向でお願いしたいです。
- ・ コロナウィルスの正体をはっきりつきとめ確認し共存できる日常生活ができるよう対策を国民一体となって学びをする。
- ・ 手厚い援助、素早い行動、手続きの簡素化
- ・ 正に大転換期、業種の変改まで視野に入れて日々努力したいと思います
- ・ 事業者はこれから大変だと思うので継続して援助してください。
- ・ 俗にいうモノを作る、販売する産業に対し、サービス業への支援が本当に少ない。サービス業の従業者もいるので是非助成金等支援の幅を拡大して欲しい
- ・ 国、県の支援策決定事案をすみやかに伝達実行してください。できれば市独自の支援策をお願いしたい！
- ・ 迅速な給付金の振込と手続きが簡単な融資。
- ・ 雇用調整助成金等の実施を速やかに行ってほしい。
- ・ 衛生用品（マスク、消毒液）の支援
- ・ webの活用を含めたイベント・商談会等の早期再開。緊急事態宣言解除地域企業との往来促進メッセージや施策の展開。
- ・ ベーシックインカムを導入を希望します
- ・ 新型コロナウイルスのワクチンと特効薬の一刻も早い開発を望みます
- ・ 仕事柄、消毒品は置いてあるが、品物が店頭で売り切れで休業しなければならない。消毒薬の確保。マスクも
- ・ 助成金・補助金の申請の簡素化。
- ・ スピード大切をお願いしたい。
- ・ 温暖化、コロナ等の環境の変化により影響が出るので早めの対策をお願いしたい。
- ・ 資金繰りが大変
- ・ 家賃等、固定費に関する支援の強化
- ・ 各種補助金の充実
- ・ スピーディな情報提供、他市町に比べ大船渡市は遅いと思われる
- ・ 公共施設の使用制限の解除と使用時の制約解除
- ・ 事業所への給付などもこれからも少しずつ力になってほしいと思います。
- ・ 正しい情報の開示（国）感染確認時の市町村単位に対する対応を報道などに伝えてほしい（県）
- ・ 医療機関の充実、検査拡大、補助金等の迅速な対応
- ・ 売り上げ減少が20～40パーセントでも助成金対策が必要だと思います。休業せずに頑張っています。
- ・ 助成金の取り組みを期待します
- ・ どんな支援策もわかりやすくスピーディに
- ・ 今後、予防対策は続くと思うので、マスクや消毒用品が切れないようにしてほしい。フェイスシールドやパーテーションがあれば安心して仕事ができる。
- ・ 消費税の撤廃を希望します
- ・ 大船渡市は復興事業で他県ナンバーの車両が多いため、大船渡市在住ステッカーなどの対応があれば住民の不安が減少すると思う。
- ・ 商店街存続のため、県民・市民へお買い物お店応援キャンペーンを発信してほしい
- ・ 持続化給付金を30%減でも給付できるようお願いしたい
- ・ 売り上げ減少事業者への助成金、補助金等の援助
- ・ 市の中小企業事業継続支援金の対象業種に、医療を含めてほしい
- ・ 利用できない人がないよう、支援の仕方を考えてほしい

(つづき)

- 感染防止の意識を高く持ちながら、地域内の範囲においては、消費拡大経済回復策を進めてもらいたいです。地元同士の交流・集会などは推奨とは言えないかもしれませんが、緩和の方向を望みます。
- 国内旅行のクーポン配布。消毒液等の配布。
- PCR検査の早期検査
- コロナが早く収束してほしい。
- 早期収束と規制解除
- 給付対象業種等を広げ、手続きを簡単にしてほしい